

# 第35回埼玉県学童保育実践交流会

- 参加費 2,600円 ※弁当代=750円
- 内容 4分科会、15分散会（※裏面参照）に分かれます
- 申込み

- ①郵便振替で入金します。必ず通信欄に「実践交流会参加費」と金額内訳をお書きください。
- ②その領収書と「申し込み用紙」を並べてFAXでお送りください（2月8日必着）。  
※当日申込の場合、希望する分科会に入れないことがあります。

## ■分科会・レポート集

- ①第1分科会を第1希望にする場合は、必ず第2希望までお書き下さい。第1希望の分科会に入れない場合、2月14日までに連絡いたします。なお、決定後の変更はできません。
- ②申込をされた方には2月18日までにレポート集を送付いたします。レポート集が届かない場合は県連協事務局までお問い合わせください。

**埼玉県学童保育連絡協議会**  
 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町4-147-1-3F  
 TEL048(644)1571 FAX 048(644)1572 e-mail: gakudoust@yahoo.co.jp  
 郵便振替 00160-7-93727 埼玉県学童保育連絡協議会  
 (ゆうちょ銀行 019店 当座0093727 名義は同上)

## ■お弁当

お弁当を希望される場合は事前に申し込んでください（750円）。  
 なおレストランのご利用はお弁当を申し込んだ方に限られます（それ以外の方はレストランを利用できません）。お弁当券は、分科会教室にて世話人より配布されます。

## ■宿泊（2,200円～2,600円）

必ず事前に申し込んでください。洗面具、ねまき、タオルなどはご持参下さい。21:00までにご入館下さい。それ以降の到着となる場合は、事前に申し出てください。

## ■保育室

対象は4歳以上としますが、できるだけ地域で解決してください。申込用紙の欄外に、お子様のお名前・性別・年齢をお書きください。当日、保険料・おやつ代として300円を集金します。なお、当日の保育申込には応じておりませんのでご了承ください。



### 申し込み用紙

市町村名	氏名	学童保育所名
学童以外のTel希望なら→		Tel
レポート送付先住所	(〒 ) (宛先は上記の学童保育となります。それ以外の場合→ )	
○印をつけてください	指導員	現役の保護者
指導員の方	勤続年数	1年未満 2年目 3年目 4年目 それ以上 ( 年目)
分科会 ※	第1希望 ( ) 第2希望 ( ) ※第1分科会を第1希望にする場合は、必ず第2希望までお書き下さい。	

参加費2,600円 お弁当750円 計 ( ) 円を添えて申し込みます。  
 ※第1分科会の場合、「1ーア」のように記入してください。

毎日の保育記録をもとにして実践記録に取り組みましょう。  
 指導員が実践記録を綴る意味は、子どもや保護者との関わりの中で考えたことを、自らの葛藤や逡巡も含めた事実で書き表すことにより、自分の保育を振り返ることです。長い期間で振り返ってみると、その時には気がつかなかった子どもの成長や指導員自身の課題が見えてくるものです。

実践交流会では、レポーターの実践記録を集団で検討します。参加者が「自分だったらどのように考えるか」という意見を出し、レポートの事実に基づいて考え合うことにより、「その時、どんな関わりが求められたのか」「なぜ気がつかなかったのか」等を明らかにすることができます。レポーター自身では気がつかなかった課題を見いだすことができるのです。またレポーターだけでなく、検討に参加するすべての指導員にとっても、自らの実践を振り返る助けになります。実践交流会とはそのような研修会です。

県連協・指導員連協では、こうした取り組みが地域でも活発に行われるようにしていきたいと考えています。

同時に実践交流会は、生活する場にふさわしい環境・条件整備、自治体施策をどうつくっていくか、また父母会をどう活性化させるかなどについても話し合ってきました。いま「子ども・子育て支援新制度」のスタートを目前にし、すべての市町村で「私たちが求める学童保育」の内容を押し出し、よりよい基準の条例と「事業計画」をつくることが課題となります。みなさんの意見を持ち寄り、力量の向上を図っていきましょう。すべての学童保育からのご参加をお待ちしています。

■日時 2014年2月23日（日） 9:30開場 10:00～16:30

■会場 嵐山・国立女性教育会館

比企郡嵐山町菅谷728番地 電話0493-62-6723

■交通 東武東上線・武蔵嵐山駅から徒歩15分 お車での来場も可

## ■会場地図



主催/埼玉県学童保育連絡協議会・同指導員連絡協議会 後援/埼玉県・埼玉新聞社